

文化のみち二葉館 深ぼり講座・広がり講座 開催のお知らせ



文化のみち二葉館が開館して10周年を迎えました。そこで「文化のみち」にかかわる事柄（テーマ）について、それを深ぼりする講座（深ぼり講座）とその広がりを追及する講座（広がり講座）を開講することで、改めて「文化のみち」を再認識していきたいと考えております。ふるってご参加いただきますよう、お願いいたします。

深ぼり講座—白壁界限建築物語—

時 期：平成27年4月19日（日）
時 間：13:30～15:00
会 場：文化のみち二葉館 / 1階集会室
募 集：20名（先着順）
料 金：資料代（500円）
講演者：■名古屋工業大学大学院
教授 河田 克博 氏

《解説》

文化のみちは江戸時代の町割りの上に近代建築が建ち並ぶエリアです。そこには尾張徳川家の菩提寺である建中寺や隠居所の徳川園、豊田三兄弟の末弟である旧豊田佐助邸、著名な建築家、武田五一の設計と言われる陶磁器貿易商春田鉄次郎旧邸など、特徴ある施設が立地しています。

今回はその建築的価値と建築家の人物像を解説しながら、文化のみちのもつ価値を再評価します。

広がり講座—白壁界限人物伝—

時 期：平成27年4月25日（土）
時 間：13:30～15:00
会 場：文化のみち二葉館 / 1階集会室
募 集：20名（先着順）
料 金：資料代（500円）
講演者：■名古屋学院大学
教授 井澤 知旦 氏

《解説》

もう一つの視点として、白壁地区にまつわる様々な人物にスポットをあて、解説します。例えば、元禄4年から日記を約25年間（8,863日）も書き続けた朝日文左衛門、また豊田家（トヨタ）や盛田家（ソニー）、森村氏や大倉氏（ノリタケ）等の企業人、そして国際女優第一号の川上貞奴など、白壁界限で活躍した人々を紹介します。

◇申し込み方法

申込期間：平成27年4月

11日（土）～17日（土）

受付時間 10:00～17:00 休館日（月）を除く

電話&FAX 番号 052-936-3836

◇主催：文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

名古屋市東区榎木町3丁目23番地